

★受講申込の締切は1週間前とします。受講生ポータルからの申し込みください。[[ここをクリック](#)]

	← この色は 秋期1年 235xxx 向け （春期の方も受講できます）
	← この色は 春期1年 244xxx 向け （秋期の方も受講できます）

※色が付いていないスクーリングは春期、秋期の両者向け合同です。

(合同)	5/7 (火) 午前 10:00-13:10	幾何光学1(1) (森)	ビデオ講義 1章～4章と同内容
	5/7 (火) 午後 14:00-17:10	幾何光学1(2) (森)	ビデオ講義 6章～8章と同内容
(合同)	5/29 (水) 午前 10:00-13:10	眼のしくみ(1) (金原)	ビデオ講義 (1-1)～(2-4)と同内容
	5/29 (水) 午後 14:00-17:10	眼のしくみ(2) (金原)	ビデオ講義 (3-1)～(4-2)と同内容
(合同)	6/19 (水) 午前 10:00-13:10	幾何光学1(3) (森)	実験;焦点距離の測定,結像公式の確認(定員12名)
	6/19 (水) 午後 14:00-17:10	眼のしくみ(3) (金原)	豚眼の解剖(定員10名)※教材費1,000円(当日現金払い)が必要です (教材内訳:豚眼,ガウン,手袋,ペーパータオル等)
(合同)	7/9 (火) 午前 10:00-13:10	人体のしくみ (伊藤)	ビデオ講義 1章～4章と同内容
	7/9 (火) 午後 14:00-17:10	ファッション (HOYA)	フレーム選び,コーディネートの実践
(合同)	7/25 (木) 10:00-13:10 14:00-17:10	レンズ製品知識 (HOYA 山本)	※午前,午後を通して行います。 このスクーリングのビデオ講義はありません。 資料を当日配布します。事前にお渡しする教材はありません。
(合同)	7/30 (火) 午前 10:00-13:10	加工(1) (早高)	眼鏡処方箋の読み方 ※詳細は下記参照
	7/30 (火) 午後 14:00-17:10	加工(2) (早高)	エッジャーにおけるオートヤゲン加工と強制ヤゲン加工
(合同)	7/31 (水) 午前 10:00-13:10	加工(3) (早高)	手摺り加工(基礎編) ※詳細は下記参照
	7/31 (水) 午後 14:00-17:10	加工(4) (早高)	手摺り加工(応用編) ※詳細は下記参照

8月～10月にはスクーリングはありません。7月までのスクーリングは以上です。

後期11月以降の日程は追ってお知らせします。カラー, レンズ工学, フレーム工学, マネジメントを行う予定です。

加工(対面式スクーリング)の内容詳細	
(1)	眼鏡処方箋の読み方 望遠式レンズメータによる眼鏡の測定方法の確認
(2)	エッジャーにおけるオートヤゲン加工と強制ヤゲン加工
(3)	手摺り加工(基礎編) フルリムのメタルフレームに少し大きく削ったレンズを手摺りで枠入れをする実習。 手摺りでの姿勢,レンズの持ち方などの基礎的な内容から通常のマイナス弱度のプラスチックレンズを使い、サイズの合わせ方,ヤゲンの付け方,面取り等、最終的に眼鏡を仕上げるまでの技能の習得を目標とする。
(4)	手摺り加工(応用編) 上記の基礎の内容からさらに発展した実習。 カーブの強いプラス度数のプラスチックレンズを使って、メタルフレームに手摺りで枠入れをする。 その際フレームのリムカーブの修正をして最終的に眼鏡を仕上げるまでの技能の習得を目標とする。 また、玉型加工で発注されて送られてきた、すでに削ってあるレンズを修正する方法も講義する。
いずれも実技的な内容で、これらをビデオ講義にする計画も並行して進めております。 出来上がるのは10月以降になる見込みです。	
加工についてはレポート課題に準じた座学的なスクーリングやビデオ講義は今のところ予定しておりません。 教科書を読み進めながらレポートを解答してください。わからないところがあれば、遠慮なくご質問ください。	